

(案) 図書館における多文化共生サービスに関する調査・インタビュー項目

対象:「おやこでにほんご」、「にほんご教室」参加者／ボランティアスタッフなど

基本情報

属性

- ・年齢／国／日本に来て()年目
- ・家族構成
日本人の配偶者がいる / 子 / 親 / 日本でひとり暮らし /

在留資格→日本に来た理由はなんですか。

技能実習／技術・人文知識・国際業務／身分に基づく在留資格(永住者や日本人配偶者など)
／留学／家族滞在／特定技能／その他

1. 日本での生活について

困っていることはなんですか

困っていること時の解決手段はなんですか。

家族に聞く／友人・知人に聞く／ネットで調べる／国流にたずねる／市役所に聞く／その他

日本に来て楽しいことはありますか。

日本語ではなく母語でほしい情報はありますか。

母語での行政情報、子どもの母語学習…

2. 日本語について

日本に来た当初(まだ日本語の学習を十分にしていなかったとき)、どういう機会があるとよかったですか。今振り返ると実際学習を進めるうえで助かったことはありますか。

日本語の能力について

「話すこと」「聞くこと」「書くこと」「読むこと」など得意、苦手など。

3. 図書館について

「図書館を使ったことがありますか？」「頻度は？」「目的は？」

「そもそも本を読みますか？」「どの言語でよみますか？」「日本語の本は読めますか？」

「子どもに読み聞かせをしている？していた？どんな本を？」

「何か調べるときに本を使いますか？」

4. ご自身について

近所付き合いについて(外国人住民や日本人住民との交流)

ご自身の特技について(特技を生かしていっしょにできないか)

日本人住民や地域でいっしょにしたいことはないか。

5. おやこでにほんごボランティアスタッフへ

ボランティアスタッフになったきっかけ

参加前後での外国人住民への印象がどのようにかわったか。

ボランティアスタッフとして外国人住民へ必要と感じているサポート